東北の鼓動 未来を奏でる
選ばれるまち 郡山

令和８年12月定例会提出議案の概要



令和８年11月20日（金）／郡山市

目次 / INDEX

01 令和８年12月定例会提出議案の概要

（1）提出議案の概要 3
（2）補正予算案 4
（3）補正予算の考え方 5
（4）主な取り組み 6
（5）主な条例議案 21
- 産業廃棄物最終処分場の設置等に関する条例の制定
- 公共施設等のキャンセル制度の改正
- 休日・夜間急病センター条例の改正

02 補正予算案の詳細

（1）会計別補正予算 23
（2）性質別補正予算 24

03 提出議案一覧 25

※本書に掲載している画像データの使用については、別途ご相談ください。

01 令和８年12月定例会提出議案の概要

(1) 提出議案の概要

予算議案　　16件

一般会計、国民健康保険特別会計　ほか

条例議案　　７件

郡山市産業廃棄物最終処分場の設置及び管理の
適正化等に関する条例　ほか

その他議案　６件

工事請負契約の変更について　ほか

(2) 補正予算案

会計名	令和８年度		前年度12月	対前年度12月
	補正額	累計	累計	増減率
一般会計	**12億6,795万円**	1,493億6,145万円	1,475億6,652万円	1.2%
特別会計	**△29億673万円**	1,004億8,923万円	1,040億7,624万円	△3.4%
合　計	**△16億3,879万円**	2,498億5,068万円	2,516億4,277万円	△0.7%

※表示単位未満の端数調整をしていないため、内訳の計と一致しないことがあります。

(3) 補正予算の考え方

12月
補正予算

Ⅰ 選ばれるまち

Ⅱ 新たな行政課題や需要への対応

○ 事務事業の確定等による減額

○ 令和９年度当初予算からの速やかな事業着手に向けた取組
（債務負担行為(※)の設定）

令和８年度当初予算

市民とともに まちを動かす 予算

「東北の鼓動 未来を奏でる 選ばれるまち 郡山」の実現

市民の声・関係団体の声

メリハリをつけた新たな課題への投資

３つの基本方針

◆選ばれるまち
◆暮らしの充実・笑顔になれるまち
◆経済の活性化

６つの重点分野

◆若者地元定着
◆魅力発信
◆子育て支援
◆まちづくり（ﾊｰﾄﾞ）
◆まちづくり（ｿﾌﾄ）
◆物価高騰対策

第７次総合計画

６月・９月補正予算

令和９年度当初予算

基本方針

今も未来も選ばれるまちへ
市民とともに進める予算

(※)債務負担行為
会計年度独立の原則の例外的措置。
次年度以降にも支出が発生する契約をする際に、あらかじめ契約期間と限度額について議会の議決を得ておく制度。

(4) 主な取り組み（目次）

※債務負担行為

Ⅰ　選ばれるまち

新	ふくしまアフターＤＣに合わせて観光誘客を推進	Ｐ７	290万円	※
新	美術館企画展「マリメッコ展　模様のちから」の開催	Ｐ８	1,500万円	※
拡	東北初！営業所全ての路線バスをＥＶ化	Ｐ９	400万円	
拡	地元企業を知る高校生職業体験イベントを拡大	P10	796万円	※

Ⅱ　新たな行政課題や需要への対応

拡	本市の先進的なアンダーパス冠水事故防止対策	P11	761万円	
新	避難情報等を配信する防災情報伝達システムを更新	P13	4億8,450万円	※
新	太田西ノ内病院に新たな小児救急の拠点を整備	P14	2,346万円	
新	中田地区の小・中学校統合に向けた安全安心な教育環境整備	P15	1,310万円	
新	安積第三小、緑ケ丘第一小に放課後児童クラブを増設 中田地区のこどもの居場所づくりを推進	P16	1,165万円	※
拡	乗合タクシーを活用した持続可能な公共交通体系の強化	P17	3,788万円	※
新	花かつみ豊心園の長寿命化等を推進	P18	8,008万円	※
継	【ゼロ市債】道路や側溝などの生活環境を改善	P19	7億3,200万円	※

新 ふくしまアフターＤＣに合わせて観光誘客を推進

～旅行誘客推進事業・ふくしまデスティネーションキャンペーン推進事業の一部～

290万円
財源区分：単独
（債務負担行為含む）

ふくしまアフターＤＣ期間に合わせ、本市への更なる観光誘客を推進し、地域経済を活性化して「選ばれるまち」を目指します。

安積艮斎（あさかごんさい）まち歩きマップ

予算額：100万円

安積艮斎にゆかりのある場所を掲載したまち歩きマップを作成します。

✓安積艮斎
江戸に私塾を開き、教え子に岩崎弥太郎や吉田松陰などがいる本市出身の儒学者です。

（参　考）
来年１月放送開始の「大河ドラマ『逆賊の幕臣』（NHK）」に俳優の中村雅俊さんが演じる安積艮斎が登場します。



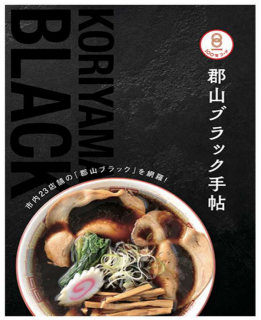
クリームボックス手帖

予算額：139万円

文化庁100年フード認定「クリームボックス」の販売店舗や観光地等の情報を掲載した手帖を作成します。

✓ご当地ラーメンの「郡山ブラック手帖」と共に白×黒コンビで郡山グルメをＰＲします。





【郡山ブラック手帖】

こおりやま御朱印めぐりマップ

予算額：51万円
（債務負担）

アフターＤＣ期間限定の御朱印を頒布する寺社が掲載された御朱印マップを作成します。

✓プレ・本番共に好評だった「こおりやま御朱印めぐり」の第３弾“結びのたび”を実施します。

✓参加寺社数（頒布した御朱印の枚数）
- プレ（R7）：16か所（9,410体頒布）
- 本番（R8）：18か所（10,791体頒布）
- ｱﾌﾀｰ（R9）：20か所程度


【高屋敷稲荷神社】
（郡山市白岩町）

（観光政策課）

新 美術館企画展「マリメッコ展　模様のちから」の開催

1,500万円

～美術館展覧会等活動推進事業～

財源区分：単独（債務負担行為）

　世界中で人気を誇るフィンランドのデザインハウス・マリメッコの展覧会をふくしまアフターＤＣ連携企画として開催します。

展覧会の概要

会　　期	令和９年４月17日（土）～６月20日（日）
会　　場	郡山市立美術館企画展示室
休 館 日	毎週月曜日（但し、５／３（祝）は開館）
主　　催	（仮称）マリメッコ展実行委員会 （郡山市立美術館、テレビユー福島、福島民友新聞社）
内　　容	代表的なドレスやファブリック、映像空間等を通じて、マリメッコの創造の美学と継承されるプリントメイキングの技に光を当てます。

【特別協力】

marimekko



図案：《ウニッコ》
マイヤ・イソラ　1964年
©Marimekko Oyj Suomi-Finland
Maija Isola 1964



【制作工程の立体展示】
（会場風景）

（美術館）

拡 東北初！営業所全ての路線バスをＥＶ化

400万円

～地球温暖化対策事業～

財源区分：その他

本市の公共交通における脱炭素化を図るため、市内路線バスを運営する事業者に対して、バスのＥＶ化を計画的に支援します。

1　補助概要

対　象　者	福島交通株式会社
補助金額	400万円（50万円×８台） 財源：環境基金

2　福島交通㈱が進めるＥＶ化

○スマートモビリティ社会構築プロジェクトに採択

- ＮＥＤＯ（国立研究開発法人新ｴﾈﾙｷﾞｰ・産業技術総合研究機構）が実施。
- 運輸部門におけるｶｰﾎﾞﾝﾆｭｰﾄﾗﾙ実現のため。
- 実証で得たﾃﾞｰﾀとＩＴを活用し、商用電動車普及と社会コスト低減を目指す。

○大槻営業所（出張所）の路線バスを全てＥＶ化

東北初

営業所単位で全てＥＶ化

郡山支社	63台
大槻営業所（出張所）	30台
熱海車庫	４台
計	97台

3　スケジュール

年　度	台　数	備　考
７年度	６台	福島交通㈱にて既にＥＶ化
８年度	２台	既存補助事業によりＥＶ化（９月導入）
	８台	12月補正予算 400万円（50万円×８台）
９年度	14台	当初予算（予定）
合計	30台	大槻営業所全てのバスをＥＶ化



【福島交通㈱が導入したＥＶバス】

＜路線バスの特徴＞

- ◆ 走行距離や運行時間が長い
- ◆ ＣＯ2排出削減効果大

脱炭素化に大きく寄与

（環境政策課）

拡 地元企業を知る高校生職業体験イベントを拡大

796万円

～若者雇用促進事業～

財源区分：単独（債務負担行為）

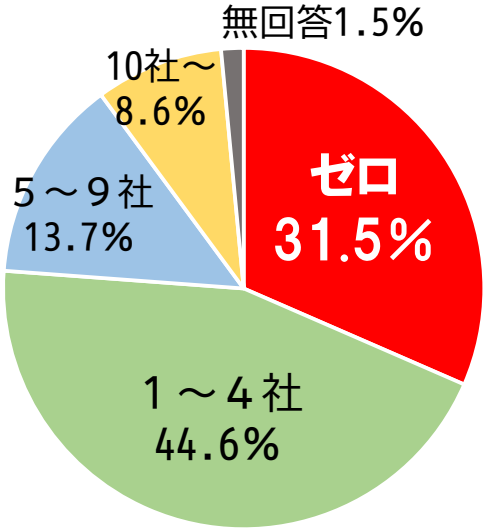
主に県外の大学等に進学を希望する高校生が、地元の産業や企業の魅力に触れる機会として、職業体験イベント「みらい発見フェスこおりやま」を拡大します。

1　背景

● 知っている県内企業の数「ゼロ」と回答した県内公立高校２年生が３割を超える。

＝進学者は、地元企業を知る機会がないまま県外流出している。

【高校生が知っている県内企業の数】



出典：高校生の進路や将来像に関する調査（R8.11月）（とうほう総研）

職業体験イベント ⇒ 地元企業を知る！将来的なUターン！ ⇒ こおりやま広域圏の産業・経済の発展

2　事業概要（赤字：前回からの変更点）

開催時期	令和９年７月（１→２日間開催）
対象者	こおりやま広域圏内の高校生 ・参加校：３校 → ６校程度 ・参加者：760人 → 約1,500人
参加企業	こおりやま広域圏内の企業 ・23社 → 33社程度 （建設、製造、医療、ＩＴ等）

本年７月に開催した様子



【医療機器体験】



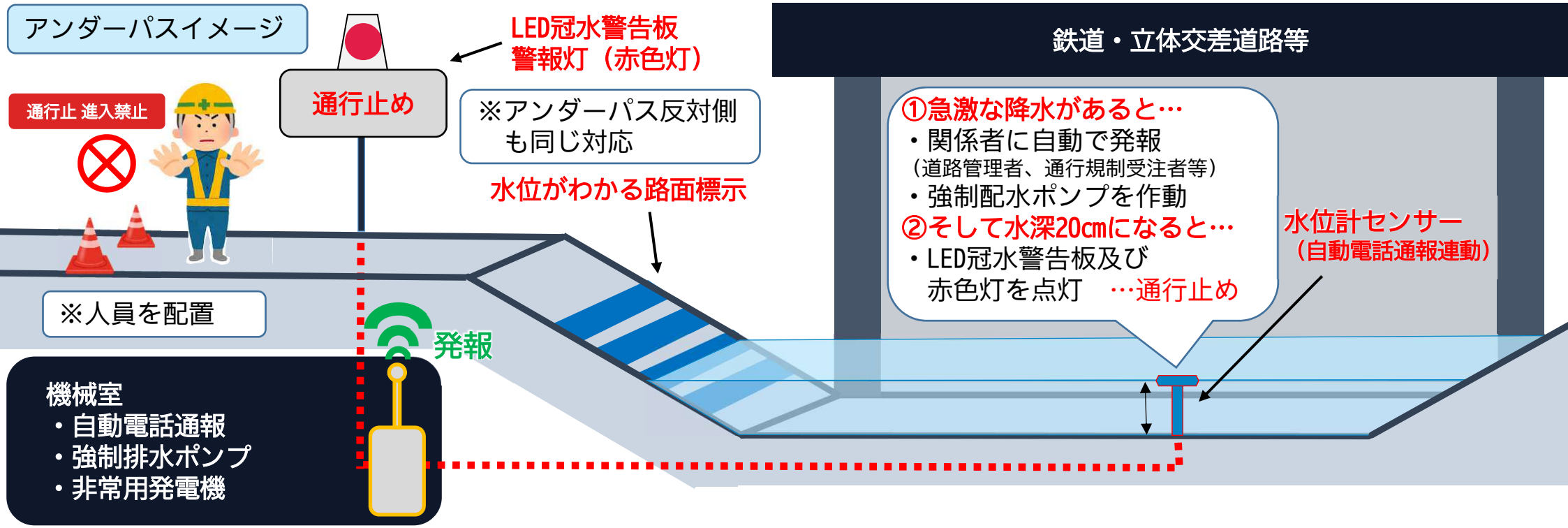
【測量体験】

（産業雇用政策課）

これまでの対策

～本市の先進的なアンダーパス冠水事故防止対策～

これまで市内19箇所のうち、13箇所のアンダーパスにおいて、自動電話通報やLED 冠水警告板、赤色灯、水位がわかる路面表示の整備が完了しています。また、アンダーパス毎、通行規制の担当事業者を災害協定に基づき事前に決定し、速やかな通行止めを実施する体制を構築しています。



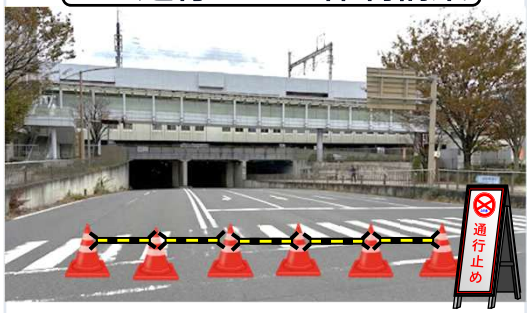
1　水深路面標示



2　LED冠水警告板（赤色灯）



3　通行止めの体制構築



4「郡山市アンダーパス冠水事故防止対策マニュアル」

（R8.10.16　作成）

- 予防的通行止めについて
- 自動遮断機の整備計画
- 警報システムの改修計画
- 発電機改修計画

拡 更なる対策の強化

アンダーパス７箇所に予防的通行止め周知・注意喚起看板設置

761万円

～地下道冠水対策事業～

財源区分：単独

これまでの対策に加え、特に冠水リスクが高いアンダーパスに予防的な事前通行止めを周知する看板を整備します。

予防的な事前通行止めの看板設置

◇対象は特に冠水リスクが高い７箇所
◇運転者からわかりやすい
　大雨時事前通行止めの看板16枚を設置





■詳細はこちらからご覧ください。

（道路保全課）

新 避難情報等を配信する防災情報伝達システムを更新

4億8,450万円

～防災情報発信事業～

財源区分：市債（債務負担行為）

避難情報等を配信している防災情報伝達システムが更新時期を迎えることから、新たにクラウドシステムで構築し、防災行政無線の音質改善等、高機能化を図ります。

1　更新概要

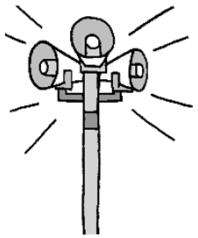
（1）庁内に設置しているサーバをクラウド化



（2）庁内の配信専用端末に頼らない環境を構築



〈対象配信手段〉
①防災行政無線
②コミュニティＦＭへの割り込み配信



2　高機能化の概要

項目	現状	更新後	
防災行政無線	音声が不明瞭な場合有り	文字情報を音声に合成する機能の高性能化	音質が改善
配信用端末	庁舎内の専用端末のみ	インターネット接続があればどのような端末でも可	庁舎以外の場所からでも迅速に配信が可能
サーバ	庁舎内に設置	クラウド化 ※バックアップサーバも新たに構築	ランニングコスト削減等

3　スケジュール

	令和８年度				令和９年度											
	12月	１月	２月	３月	４月	５月	６月	７月	８月	９月	10月	11月	12月	１月	２月	３月
現行	現行システム運用															
構築		入札・契約			新システム構築											稼働

（防災危機管理課）

新 太田西ノ内病院に新たな小児救急の拠点を整備

～小児初期救急センター事業～

2,346万円
財源区分：単独

来年４月に、太田西ノ内病院に移転開設する「こおりやま休日・夜間小児救急センター」の準備に必要な経費を支援し、小児救急医療の充実を図ります。

１　事業概要

(1)こおりやま休日・夜間小児救急センターの開設

開　始　日　：令和９年４月１日（木）
開 設 場 所　：太田西ノ内病院救急外来内
開　設　日　：毎日
診 療 時 間　：平日・土曜日　19時～22時
　　：日曜日・祝日　9時～17時、19時～22時
対　　象　：小児(中学生以下)

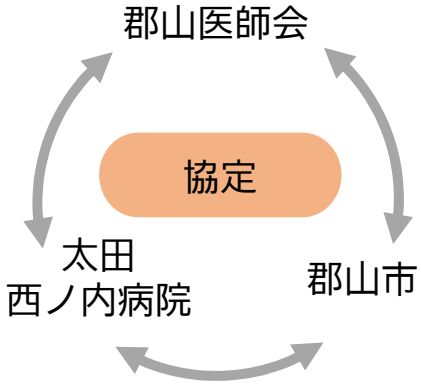
(2) 準備に要する経費

① 病院施設改修等に要する経費を補助　2,200万円
　○ 診療室増設、トイレ改修
　○ 電気・空調・給排水等設備改修
　○ 患者案内設備整備

② 広報活動　146万円
　○ ポスター、チラシの作成、配布
　○ フリーペーパーへ広告記事掲載

２　スケジュール







【太田西ノ内病院】

（健康政策課）

新 中田地区の小・中学校統合に向けた安全安心な教育環境整備

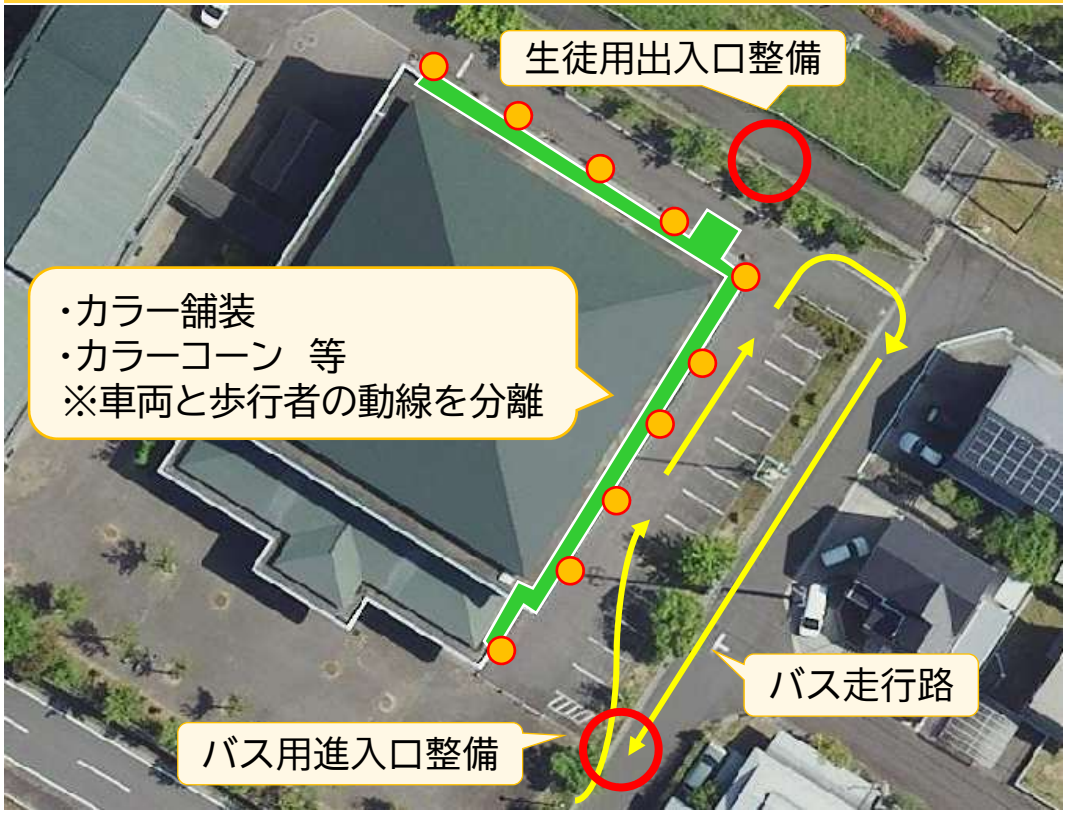
～小・中学校施設環境整備事業～

1,310万円

財源区分：単独

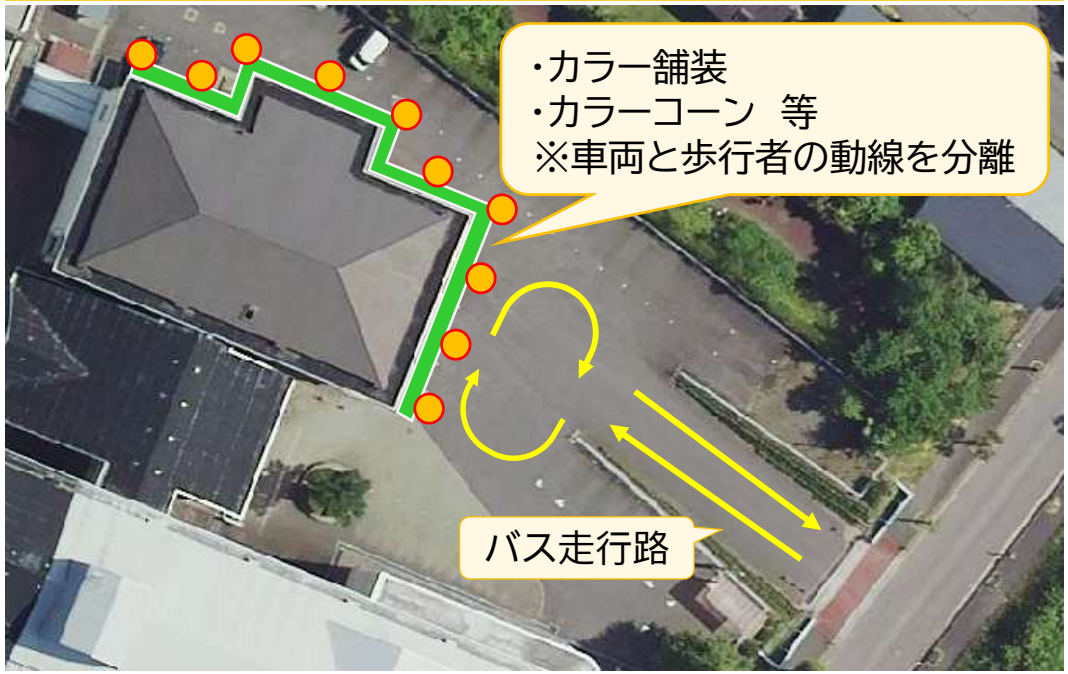
統合先の小・中学校のスクールバス進入口を整備し、車両と歩行者の動線を分離することで、児童生徒が安心して学校生活をスタートできる環境づくりを進めます。

1　緑ケ丘中学校　1,000万円





2　緑ケ丘第一小学校　310万円



3　スケジュール

R8.12月	R9.1月	2月	3月	R9.4月～
12月補正	発注・入札	整備作業		供用開始

（教育総務部総務課）

新 安積第三小、緑ケ丘第一小に放課後児童クラブを増設 中田地区のこどもの居場所づくりを推進

1,165万円

～放課後児童クラブ維持管理費等～

財源区分：補助　国・県1/3（債務負担行為含む）



放課後児童クラブの利用ニーズに対応するため、２教室を増設するとともに、小学校の統合に伴い、こどもの放課後環境の充実を図ります。

1　事業概要

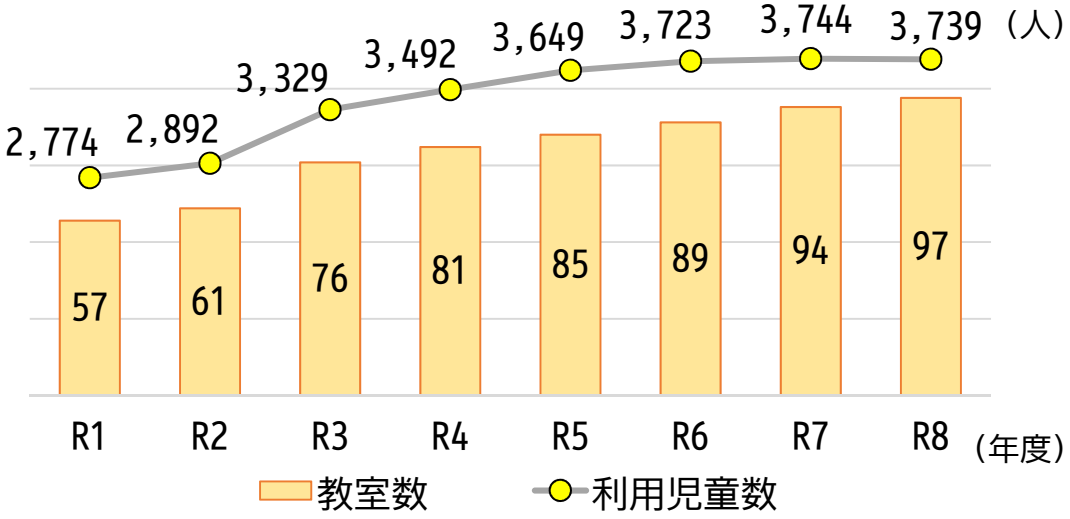
(1) ２つのクラブに各１教室を増設します。

クラブ・教室名	定員	補正予算額
安積第三小 児童クラブ第３教室	30名	210万円 （外灯設置等）
緑ケ丘第一小 児童クラブ第２教室	40名	335万円 （床修繕等）

(2) 中田町の小学校と緑ケ丘第一小学校の統合に伴い、登所支援とこどもの居場所づくりを進めます。

事業	債務負担
長期休業期間中に緑ケ丘第一小 児童クラブへ登所バスを運行	154万円
中田地域交流センターを活用した 放課後等のこどもの居場所づくり	466万円

2　公設児童クラブの教室数と利用児童数の推移



3　スケジュール

	R8.12月	R9.１月	２月	３月	４月
増設	12月補正	契約	改修整備等		供用開始
バス		保護者説明	契約		
居場所		契約	供用準備		

（こども総務企画課）

拡 乗合タクシーを活用した持続可能な公共交通体系の強化

～乗合タクシー運行事業～

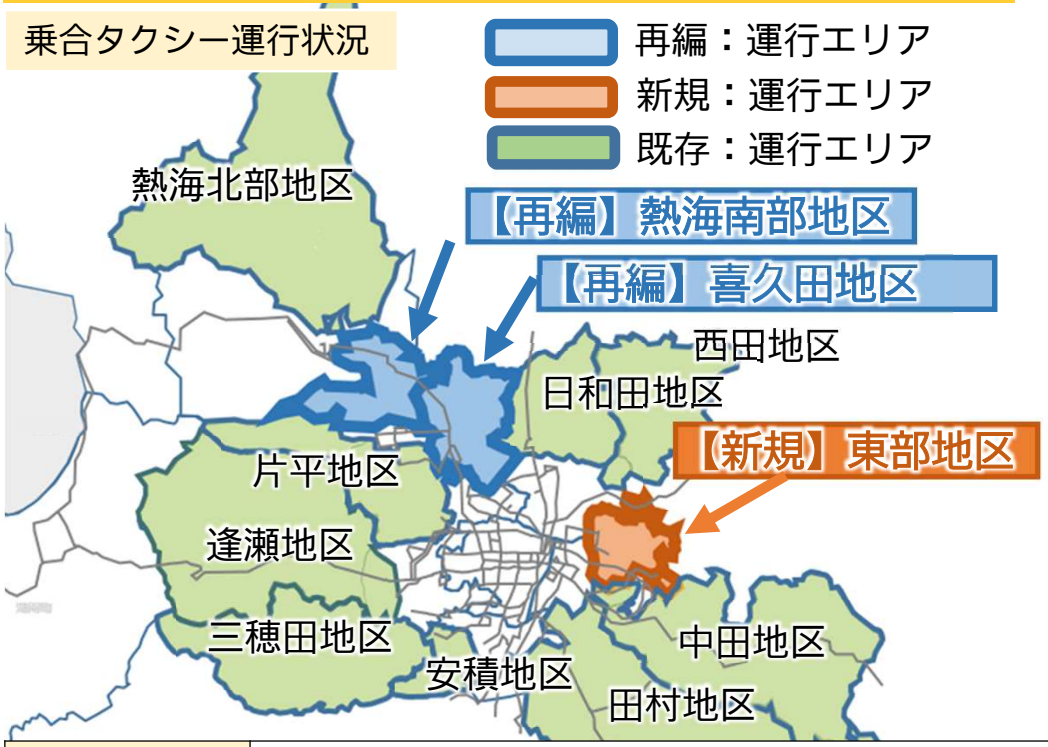
3,788万円

財源区分：単独（債務負担行為）

運行エリアの再編や新規導入による事業内容を拡充し、こどもから高齢者まで誰でも利用可能で持続的な公共交通ネットワークの維持・充実を図ります。

1　事業概要（令和９年度）

乗合タクシー運行状況



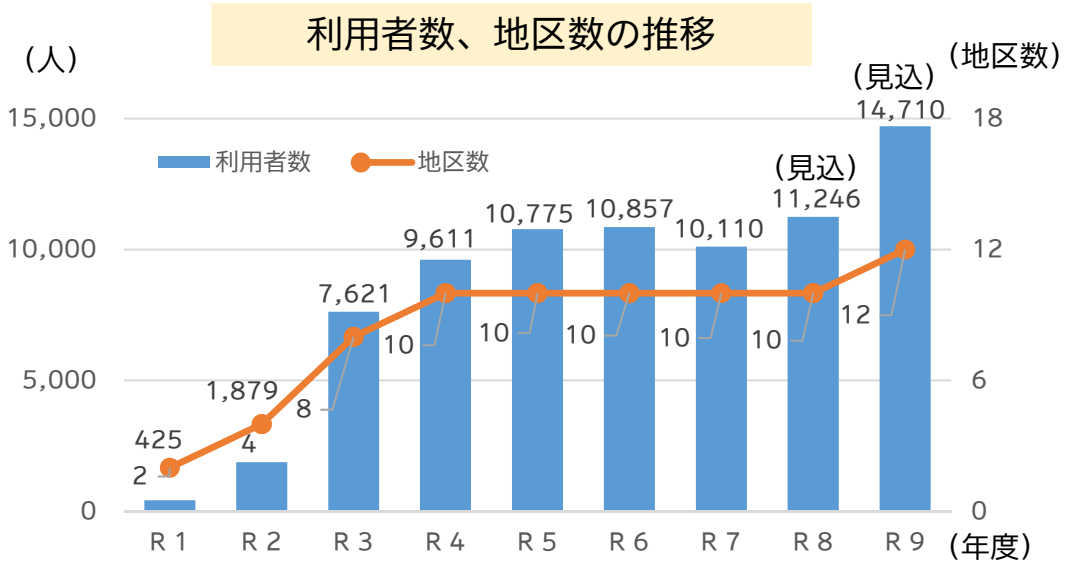
対　象　者	誰でも利用可（市外在住者も可）
予 約 方 法	電話による事前予約制
運　賃 （1人1回）	大人：500円 障がい者手帳をお持ちの方・高校生以下：250円 未就学児：無料

2　事業の拡充

①【再編・新規導入】
- 「喜久田地区」「熱海地区」の運行エリア再編
- 「東部地区」への新規導入

②【既存地区の運行内容見直し】
- 目的地の追加　・運行ダイヤの見直し

3　利用状況



（総合交通政策課）

新 花かつみ豊心園の長寿命化等を推進

8,008万円

～障がい福祉施設の長寿命化改修事業～

財源区分：単独（債務負担行為）

花かつみ豊心園の大規模改修工事の設計業務等を実施し、利用者一人ひとりが安全安心に生活できる環境を整備します。

1　花かつみ豊心園の概要

設置目的：18歳以上の知的障がい者が入所し、日常生活の援助や日中活動の支援を通じて、自立した生活を送れるように支援
建 築 年：平成３（1991）年　　築35年
サービス：施設入所、生活介護、短期入所、日中一時支援
定　　員：70名

2　改修の考え方

- 施設の長寿命化のため、建築・設備の大規模改修を実施
- バリアフリー化による利用者の安全性の向上
- １人１部屋への移行を見据えた改修
- 入所者の動線に配慮した各部屋の配置
- 必要な設備等の見直しによる機能の充実　等

3　スケジュール

R8	R9	R10	R11～R14
発注準備 契　　約	今回 ・基本設計、実施設計 ・地質調査		改修工事



【日和田町にある花かつみ豊心園】

（障がい福祉課）

継

【ゼロ市債】道路や側溝などの生活環境を改善

7億3,200万円

～道路維持管理事業・道路ストック整備事業・水路側溝整備事業～

財源区分：単独・市債(債務負担行為)

生活環境の利便性や安全性向上を図るため、損傷のある道路舗装の補修や水路側溝の改修・新設を継続して推進します。

安全性・走行性の向上（路面舗装・区画線補修）



【舗装修繕工事】　（施工前）



【舗装修繕工事】　（施工後）

住みよい生活環境への改善(水路や側溝の改修及び新設)



【側溝改修工事】　（施工前）



【側溝改修工事】　（施工後）

◆道路維持管理事業

- 予算額　　１億7,100万円
- 実施内容　道路補修業務・工事
- 施工箇所　市内一円

◆道路ストック整備事業

- 予算額　　２億7,500万円
- 実施内容　幹線道路の舗装補修
- 施工箇所　市内11箇所

◆水路側溝整備事業

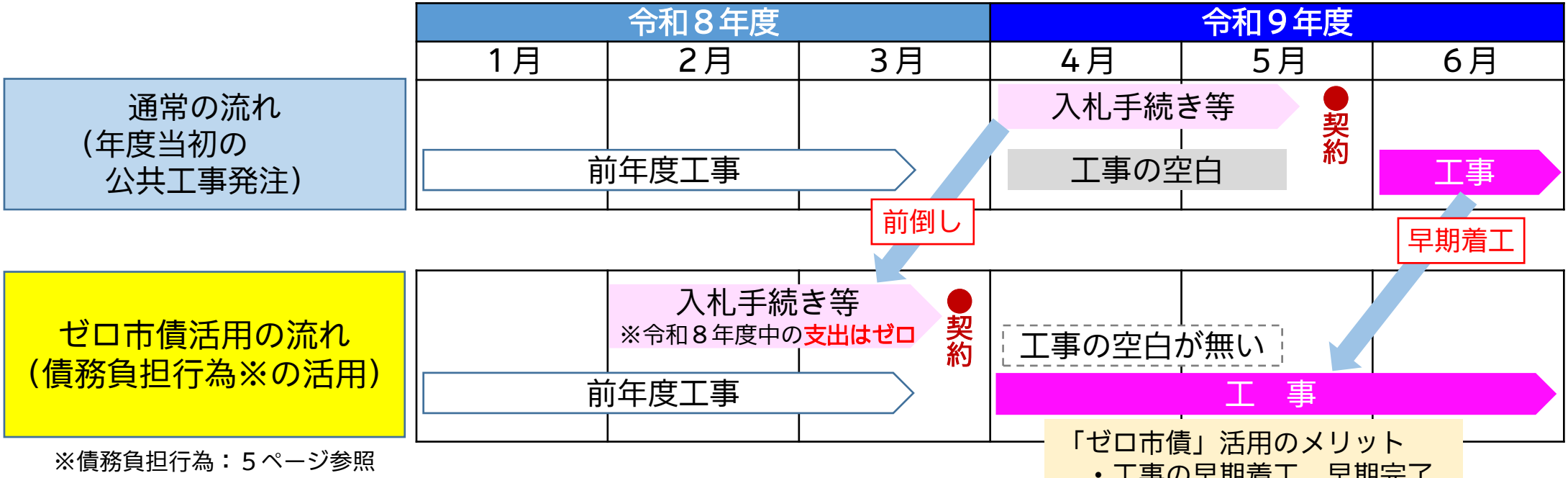
- 予算額　　２億8,600万円
- 実施内容　測量設計/整備工事
- 施工箇所　市内36箇所

※ゼロ市債：次ページ参照

（道路保全課）

「ゼロ市債」の活用（債務負担行為）

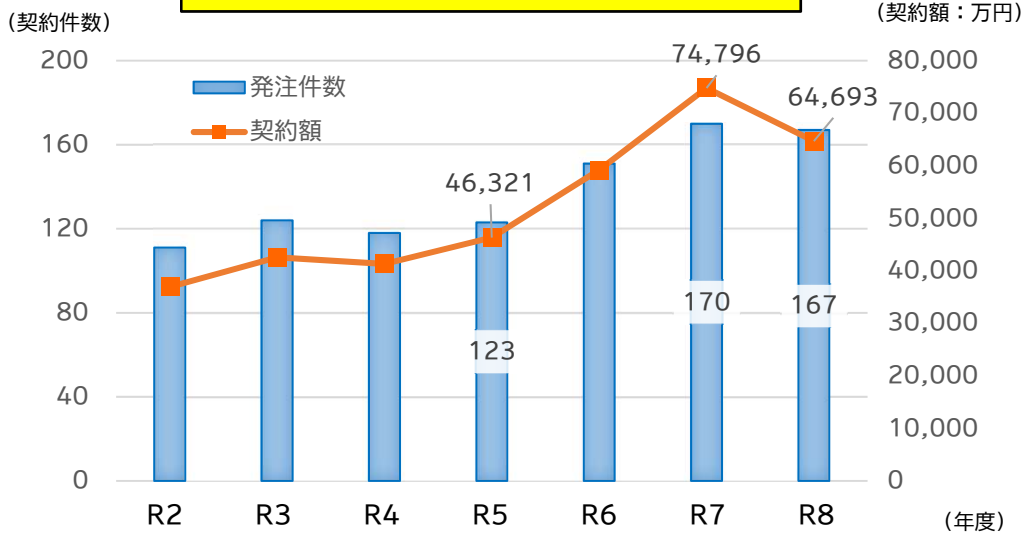
「ゼロ市債」の積極的な活用により、公共工事等の契約を前年度中に前倒しし、早期の完了と発注時期の平準化を図ります。



※債務負担行為：５ページ参照

「ゼロ市債」活用のメリット
- 工事の早期着工、早期完了
- 工事の平準化

「ゼロ市債」実績の推移



令和９年度に向けた「ゼロ市債」の活用

	［債務負担行為額］
■道路維持管理事業	１億7,100万円
■道路ストック整備事業	２億7,500万円
■水路側溝整備工事（設計含む）	２億8,600万円
□公園整備工事（区画整理地内）	3,500万円
□水道事業（舗装復旧工事）	9,000万円
※■：再掲	**計　８億5,700万円**

（道路保全課・区画整理課・上下水道局水道整備課）

(5) 主な条例議案

産業廃棄物最終処分場の設置及び管理の適正化等に関する条例

令和９年４月１日施行予定

背景

現行法上（※）、事業者による住民説明会の開催が義務化されていないなど、地域住民の生活環境に対する懸念等への対応が十分とは言えない状況。

※ 廃棄物の処理及び清掃に関する法律（昭和45年法律第137号）

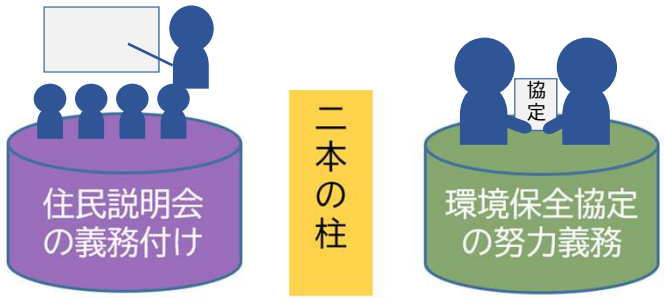


【法改正へ向けた要望活動 本年５月】

内容

事業者と地域住民が話し合う機会を確保するとともに、最終処分場の設置及び管理の適正化を通じて、地域住民の不安の軽減と生活環境の保全を図る。

- ◆ 事業者に対する「住民説明会の開催」の義務付け
- ◆ 「環境保全協定の締結」の努力義務化
- ◆ 市による「合意形成支援」の実施
- ◆ 環境モニタリングや維持管理に関する「住民報告会の開催」の努力義務化　等



効果

◆地域住民への説明と意見を交わす機会が制度的に保障され、設置手続の透明性が高まる。
◆環境保全協定の締結に向けた協議や事業開始後の報告等を通じ、最終処分場の適正な設置及び管理と生活環境の保全が図られる。

◆ 公共施設等のキャンセル制度の改正

～郡山市公共施設等の使用料の返還の見直しに伴う関係条例の整備に関する条例～

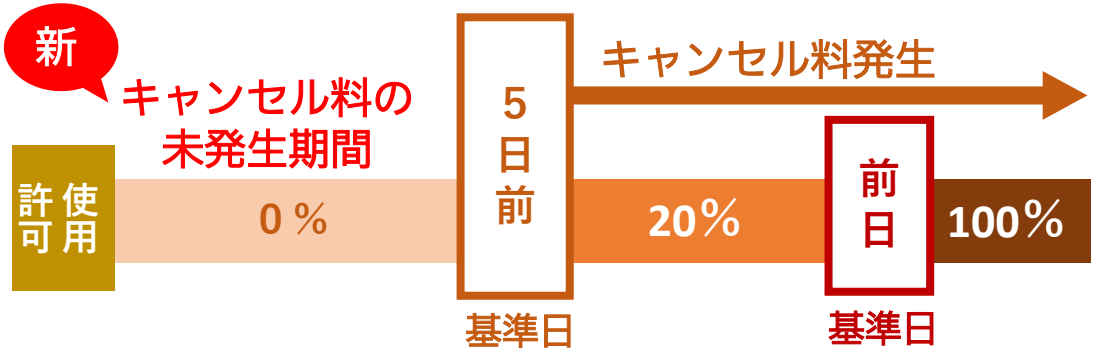
令和９年４月１日施行予定

現状
- 使用許可直後からキャンセル料が発生
- 全額負担となる基準日が施設間で異なる

改正内容　キャンセル料発生期間の短縮・統一

利便性を考慮した緩和

（例）公民館など



＜例外＞ 大規模ホール等は、キャンセル後に新たな予約が入りにくいため、早い時期の基準日を設定

目的　公共施設の**適正かつ効果的な利用促進**

効果　ｷｬﾝｾﾙの早期申出の促進 ⇒ 稼働率向上
ｷｬﾝｾﾙ料の段階設定 ⇒ 早期ｷｬﾝｾﾙの負担減

◆ 休日・夜間急病センター条例の改正

～郡山市休日・夜間急病センター条例の一部を改正する条例～

施行日：公布の日

太田西ノ内病院への小児科移転関連（Ｐ１４参照）

改正内容　診療日時、診療科目の変更

改正により
- 緊急等やむを得ないとき
- 市長が必要と認めたとき　は

診療日、診療時間又は診療科目を変更できる

目的　小児科移転への対応と**緊急時を見据えた柔軟な運営**

効果　緊急時 ⇒ 小児科の再開が可能
感染症等の流行 ⇒ 診療時間の拡大が可能

02 補正予算案の詳細

(1) 会計別補正予算

（単位：千円・％）

会計名		令和８年度			前年度12月	対前年度12月
		補正前の額	補正額	累計	累計	増減率
一般会計		148,093,505	1,267,945	149,361,450	147,566,524	1.2
特別会計		103,395,964	△2,906,731	100,489,233	104,076,243	△3.4
うち	国民健康保険	27,594,998	7,088	27,602,086	28,470,400	△3.0
うち	後期高齢者医療	5,132,005	658	5,132,663	4,459,379	15.1
うち	介護保険	29,583,410	111,394	29,694,804	28,898,162	2.8
合計		251,489,469	△1,638,786	249,850,683	251,642,767	△0.7

※表示単位未満の端数調整をしていないため、内訳の計と一致しないことがあります。

(2) 性質別補正予算（一般会計）

（単位：千円・％）

区　　分	令和８年度				前年度12月		対前年度12月増減率
	補正前の額	補正額	累計	構成率	累計	構成率	
義務的経費	66,561,522	458,115	67,019,637	44.9	65,076,177	44.1	3.0
人件費	21,333,285	△188,975	21,144,310	14.2	20,122,929	13.6	5.1
扶助費	37,087,470	668,980	37,756,450	25.3	36,676,065	24.9	2.9
公債費	8,140,767	△21,890	8,118,877	5.4	8,277,183	5.6	△1.9
投資的経費	10,023,818	38,050	10,061,868	6.7	14,275,070	9.7	△29.5
補助事業	2,873,760	12,000	2,885,760	1.9	7,066,878	4.8	△59.2
単独事業	6,984,487	26,050	7,010,537	4.7	7,050,272	4.8	△0.6
災害復旧事業費	165,571	0	165,571	0.1	157,920	0.1	4.8
その他の経費	71,508,165	771,780	72,279,945	48.4	68,215,277	46.2	6.0
うち 維持補修費	2,619,907	4,103	2,624,010	1.8	2,456,460	1.7	6.8
うち 予　備　費	298,930	△6,992	291,938	0.2	278,229	0.2	4.9
合　　計	148,093,505	1,267,945	149,361,450	100.0	147,566,524	100.0	1.2

※表示単位未満の端数調整をしていないため、内訳の計と一致しないことがあります。

03 提出議案一覧

①　予算議案　16件

議案番号	件　　名
第173号 ～第188号	令和８年度郡山市一般会計補正予算（第８号）　外15会計補正予算（財政課） 一般会計、国民健康保険、後期高齢者医療、介護保険、富田第二、伊賀河原、徳定、大町、駐車場、市場、熱海温泉、舟津財産区、水道、簡易水道、下水道、農業集落排水

②　条例議案　７件

議案番号	件　名　・　概　要	施行期日等
第189号	郡山市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例（人事課、農業委員会事務局） 農業委員及び農地利用最適化推進委員の報酬に能率給を加えるとともに、その他の臨時又は非常勤の顧問、参与、調査員、嘱託員及びこれらのものに準ずる者の報酬の額を改定する。	公布の日（令和８年４月１日適用） 令和９年８月１日
第190号	郡山市高年齢者等就業支援団体認定審査会条例の一部を改正する条例（産業雇用政策課） 地方自治法施行規則の一部改正に伴い、条例中に生じた条ずれを整理する。	公布の日
第191号	郡山市公共施設等の使用料の返還の見直しに伴う関係条例の整備に関する条例（財政課ほか） 公共施設等における使用の取りやめ及び変更に係る使用料返還の取扱いについて、類似施設間で統一を図るとともに、その他所要の改正を行う。	令和９年４月１日

議案番号	件　　名　・　概　　要	施行期日等
第192号	郡山市休日・夜間急病センター条例の一部を改正する条例（健康政策課） 　診療科目、診療日、診療時間を変更できるようにするため、所要の改正を行う。	公布の日
第193号	郡山市産業廃棄物最終処分場の設置及び管理の適正化等に関する条例（ごみ減量推進課） 　産業廃棄物の最終処分場の設置に当たり、事業者に対して住民説明会の開催の義務付けや環境保全協定の締結の努力義務を課すことにより、地域住民が十分な情報を得た上で意見を述べることのできる仕組みを制度化する。	令和９年４月１日
第194号	郡山市立学校条例等の一部を改正する条例の一部を改正する条例（学校管理課） 　新たに明健小学校共同調理場を設置するため、所要の改正を行う。	令和９年４月１日
第195号	郡山市財産区管理会条例の一部を改正する条例（公有資産マネジメント課） 　舟津財産区管理委員の定数を変更するため、所要の改正を行う。	令和９年１月１日

③　その他の議案　６件

議案番号	件　　名　・　概　　要	施行期日等
第196号	工事請負契約の変更について（契約検査課） 東部幹線（富久山）道路改良工事（令和７年12月定例会議決案件）	
第197号	損害賠償の額を定めることについて（契約検査課） 工事請負契約の解除に伴う損害賠償　並木片平線　舗装修繕（単独）工事	
第198号	損害賠償の額を定めることについて（契約検査課） 工事請負契約の解除に伴う損害賠償　郡山市熱海温泉事業所　温泉供給設備（配湯管）高効率化改修工事	
第199号	損害賠償の額を定めることについて（水道整備課） 工事請負契約の解除に伴う損害賠償　配水幹線更新工事（市道桑野大槻線）	
第200号	郡山市更生園等の指定管理者の指定について（障がい福祉課） 郡山市更生園、希望ヶ丘学園の指定管理者を指定する。	令和９年４月１日
第201号	郡山市少年湖畔の村の指定管理者の指定について（生涯学習課） 郡山市少年湖畔の村の指定管理者を指定する。	令和９年４月１日

④　専決処分報告案　５件

報告番号	件　　名　・　概　　要		施行期日等
報告第21号	専決処分事項の報告について		
	専決第23号	和解及び損害賠償の額を定めることについて（道路保全課） 　令和８年６月19日発生　字菜根屋敷地内　交差点埋め込みランプの損傷による車両損傷事故	令和８年10月27日
	専決第24号	和解及び損害賠償の額を定めることについて（道路保全課） 　令和８年６月27日発生　日和田町字南原地内　側溝の蓋の損傷による人身事故	令和８年10月27日
	専決第25号	和解及び損害賠償の額を定めることについて（道路保全課） 　令和８年８月２日発生　富田町字音路地内　路面のくぼみによる車両損傷事故	令和８年10月27日
	専決第26号	和解及び損害賠償の額を定めることについて（道路保全課） 　令和８年９月21日発生　大槻町字中ノ平地内　路面のくぼみによる車両損傷事故	令和８年11月16日
	専決第27号	和解及び損害賠償の額を定めることについて（道路保全課） 　令和８年６月15日発生　安積町大森町地内　歩道のはみ出た雑草による自転車転倒事故	令和８年11月16日